

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）および前第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日から平成22年6月30日まで）および当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年6月30日まで）は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）および前第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表ならびに当第1四半期連結会計期間（平成22年4月1日から平成22年6月30日まで）および当第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,735	29,865
受取手形及び売掛金	5,902	6,288
商品及び製品	916	849
仕掛品	432	183
原材料及び貯蔵品	1,297	1,698
ゲームソフト仕掛品	12,601	14,333
その他	7,816	8,132
貸倒引当金	△43	△48
流動資産合計	57,659	61,303
固定資産		
有形固定資産	※ 14,127	※ 14,049
無形固定資産		
のれん	134	179
その他	3,219	3,048
無形固定資産合計	3,353	3,227
投資その他の資産		
その他	9,281	9,060
貸倒引当金	△1,018	△1,019
投資その他の資産合計	8,262	8,040
固定資産合計	25,743	25,318
資産合計	83,403	86,621
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,606	3,477
短期借入金	13,211	13,211
未払法人税等	206	663
賞与引当金	918	1,318
返品調整引当金	100	90
その他	5,933	6,451
流動負債合計	23,977	25,211
固定負債		
長期借入金	4,247	4,355
退職給付引当金	1,423	1,388
その他	1,900	1,708
固定負債合計	7,571	7,453
負債合計	31,549	32,665

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,328	21,328
利益剰余金	16,294	17,262
自己株式	△13,141	△13,141
株主資本合計	57,721	58,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△47	19
為替換算調整勘定	△5,819	△4,752
評価・換算差額等合計	△5,866	△4,732
純資産合計	51,854	53,956
負債純資産合計	83,403	86,621

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	19,497	19,037
売上原価	10,596	12,386
売上総利益	8,901	6,651
返品調整引当金戻入額	21	—
返品調整引当金繰入額	—	10
差引売上総利益	8,923	6,640
販売費及び一般管理費	※ 5,258	※ 5,635
営業利益	3,664	1,005
営業外収益		
受取利息	53	68
受取配当金	16	16
為替差益	367	—
その他	85	37
営業外収益合計	523	122
営業外費用		
支払利息	51	38
為替差損	—	852
その他	18	21
営業外費用合計	70	912
経常利益	4,117	216
特別利益		
貸倒引当金戻入額	16	0
特別利益合計	16	0
特別損失		
固定資産除売却損	7	15
投資有価証券評価損	—	257
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	204
その他	—	1
特別損失合計	7	478
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,126	△261
法人税、住民税及び事業税	2,239	185
法人税等調整額	△343	△661
法人税等合計	1,895	△475
少数株主損益調整前四半期純利益	—	213
四半期純利益	2,230	213

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,126	△261
減価償却費	801	726
のれん償却額	92	44
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△80	△3
受取利息及び受取配当金	△70	△84
支払利息	51	38
為替差損益(△は益)	△23	874
固定資産除売却損益(△は益)	7	15
投資有価証券評価損益(△は益)	—	257
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	204
売上債権の増減額(△は増加)	20,781	217
たな卸資産の増減額(△は増加)	574	28
ゲームソフト仕掛品の増減額(△は増加)	△1,465	1,682
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,037	239
その他	△3,449	△749
小計	15,309	3,228
利息及び配当金の受取額	68	82
利息の支払額	△50	△36
訴訟関連損失の支払額	—	△161
法人税等の支払額	△1,757	△557
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,570	2,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△493	△368
無形固定資産の取得による支出	△118	△235
その他	187	277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△5,055	—
長期借入金の返済による支出	△107	△107
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	—	0
配当金の支払額	△927	△1,182
その他	△121	△155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,213	△1,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	△69	△1,861
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,862	△1,079
現金及び現金同等物の期首残高	28,611	29,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 35,474	※ 28,735

【継続企業の前提に関する事項】

当第1四半期連結会計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
1 会計処理基準に関する事項の変更 (1)「資産除去債務に関する会計基準」等の適用 当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。 これにより、営業利益および経常利益はそれぞれ8百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は212百万円減少しております。 (2)「持分法に関する会計基準」および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用 当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)および「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しております。 この適用による損益への影響はありません。

【表示方法の変更】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
(四半期連結損益計算書関係) 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

【簡便な会計処理】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	
1	一般債権の貸倒見積高の算定方法 当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
2	棚卸資産の評価方法 当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切り下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。
3	法人税等ならびに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法 当社の法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等および一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	
1	税金費用の計算 連結子会社の税金費用に関しては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末 (平成22年3月31日)
※ 有形固定資産の減価償却累計額 16,491百万円 (減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。)	※ 有形固定資産の減価償却累計額 16,105百万円 (減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。)

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)																
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は次のとおりであります。																
<table> <tr> <td>広告宣伝費</td> <td>989百万円</td> </tr> <tr> <td>給料・賞与等</td> <td>1,082百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>221百万円</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金繰入額</td> <td>20百万円</td> </tr> </table>	広告宣伝費	989百万円	給料・賞与等	1,082百万円	賞与引当金繰入額	221百万円	退職給付引当金繰入額	20百万円	<table> <tr> <td>広告宣伝費</td> <td>1,901百万円</td> </tr> <tr> <td>給料・賞与等</td> <td>1,161百万円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>137百万円</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金繰入額</td> <td>23百万円</td> </tr> </table>	広告宣伝費	1,901百万円	給料・賞与等	1,161百万円	賞与引当金繰入額	137百万円	退職給付引当金繰入額	23百万円
広告宣伝費	989百万円																
給料・賞与等	1,082百万円																
賞与引当金繰入額	221百万円																
退職給付引当金繰入額	20百万円																
広告宣伝費	1,901百万円																
給料・賞与等	1,161百万円																
賞与引当金繰入額	137百万円																
退職給付引当金繰入額	23百万円																

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
※ 現金及び現金同等物の当第1四半期連結累計期間末残高と当第1四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年6月30日現在)	※ 現金及び現金同等物の当第1四半期連結累計期間末残高と当第1四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年6月30日現在)
現金及び預金 35,530百万円	現金及び預金 28,735百万円
預入期間が3ヶ月超の定期預金 Δ 56百万円	現金及び現金同等物 28,735百万円
現金及び現金同等物 35,474百万円	

(株主資本等関係)

当第1四半期連結会計期間末(平成22年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(千株)	67,723

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第1四半期 連結会計期間末
普通株式(千株)	8,636

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年6月18日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,181	20	平成22年3月31日	平成22年6月21日

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	コンシューマ用ゲームソフト事業 (百万円)	アミューズメント施設 運営事業 (百万円)	業務用機器 販売事業 (百万円)	コンテンツ エキスパン ション事業 (百万円)	その他 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 または 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	14,148	2,926	313	1,474	635	19,497	—	19,497
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	(—)	—
計	14,148	2,926	313	1,474	635	19,497	(—)	19,497
営業利益または 営業損失(△)	4,711	114	△168	△65	239	4,830	(1,165)	3,664

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品および事業内容

- (1) コンシューマ用ゲームソフト事業・・・家庭用ゲームソフトの開発・販売およびオンラインゲームの開発・運営事業
- (2) アミューズメント施設運営事業・・・アミューズメント施設の運営事業
- (3) 業務用機器販売事業・・・業務用ゲーム機器、IC基板等の開発・製造・販売事業
- (4) コンテンツエキスパンション事業・・・携帯電話向けコンテンツの開発・配信および遊技機等の開発・製造・販売事業
- (5) その他事業・・・ライセンス事業、その他

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去 または全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	11,871	4,169	3,090	365	19,497	—	19,497
(2) セグメント間の内部 売上高または振替高	2,288	403	1	2	2,694	(2,694)	—
計	14,160	4,572	3,091	368	22,192	(2,694)	19,497
営業利益	3,597	767	271	83	4,719	(1,055)	3,664

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	4,378	2,708	797	7,884
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	19,497
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	22.5	13.9	4.1	40.4

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米・・・・・・・・アメリカ合衆国

(2) 欧州・・・・・・・・ヨーロッパ諸国

(3) その他の地域・・・アジア、その他

3 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く。）であります。

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品・サービスについての国内および海外の包括的な戦略を立案する複数の事業統括を設置し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業統括を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「コンシューマ・オンラインゲーム事業」、「モバイルコンテンツ事業」、「アミューズメント施設事業」および「アミューズメント機器事業」の4つを報告セグメントとしております。

「コンシューマ・オンラインゲーム事業」は、ユーザー向けのゲームの開発・販売をしております。「モバイルコンテンツ事業」は、モバイル向けコンテンツの開発・販売をしております。「アミューズメント施設事業」は、ゲーム機を設置した店舗の運営をしております。「アミューズメント機器事業」は、店舗運営業者等に販売するゲーム機や遊技機等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	コンシューマ ・オンライン ゲーム	モバイル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	14,995	680	2,630	252	18,558	479	19,037	—	19,037
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	14,995	680	2,630	252	18,558	479	19,037	—	19,037
セグメント損益	1,784	97	178	△169	1,891	30	1,922	△916	1,005

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。

2 セグメント損益の調整額△916百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△916百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日)	
1株当たり純資産額	877.60円	1株当たり純資産額	913.18円

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	36.08円	1株当たり四半期純利益金額	3.62円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	35.95円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	—

(注) 1 当第1四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(百万円)	2,230	213
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	2,230	213
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	61,826	59,086
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に用いられた四半期純利益調整額の主要な内訳(百万円)		
社債管理手数料(税額相当額控除後)	0	—
四半期純利益調整額(百万円)	0	—
普通株式増加数(千株)	236	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。